

## 平成20年度の希少野生生物種捕捉調査について

平成20年度の希少野生生物種捕捉調査を下記のとおり実施している。

なお、本調査は、平成19年度から林野庁の新規事業として取り組んでいる「希少動植物種データベース整備事業」の一環として実施しているもので、この調査結果は今後整備を行うデータベースに盛り込む予定である。

## 記

## 1 調査方法

調査法は、ラインセンサス法による鳥類の把握に併せて、歩行ルートから視認可能な野生生物について幅広く記録する調査としている。なお、調査ラインは、4kmを1ラインとし、森林管理署等の要望により設定。

また、ラインセンサス法による調査に加えて、特定の「種」(オオタカ・クマタカ等)について定点を設置し調査。

## 2 調査箇所

森林計画区	森林管理署等	ライン数	備 考
日 高	日高北部署	1ライン	平成21年度に森林計画の樹立を行う計画区
	日高南部署	3ライン	
渡島檜山	渡島署	5ライン	
	檜山署	5ライン	
網走西部	網走西部署	2ライン	署の要望により実施
石狩空知	石狩署	3ライン	各署等の要望により実施 (年度当初計画に追加して実施)
	北空知支署	1ライン	
留 萌	留萌北部署	1ライン	
上川南部	上川中部署	1ライン	
十 勝	十勝東部署	4ライン	